

新型コロナウイルス等感染症対策調査特別委員会 会議録（要旨）

○ 開催年月日 令和4年1月13日（木）

午前10時00分 開会

午後 0時00分 閉会

○ 場 所 第3常任委員会室

○ 出席委員（10名）

委員長	呉屋 等
委員	伊佐文貴
委員	上里広幸
委員	濱元朝晴
委員	知念秀明
委員	—

副委員長	伊佐哲雄
委員	又吉亮
委員	屋良千枝美
委員	—
委員	桃原朗
委員	伊波一男

議長	上地安之
----	------

○ 欠席委員（2名）

委員	宮城力
----	-----

委員	宮城司
----	-----

○ 委員外議員（0名）

○ 説明員（5名）

健康推進部 次長	松本勝利
福祉推進部 次長	宮城葉子
こども企画課 課長	津島美智子

新型コロナウイルスワクチン 接種プロジェクト・チーム主幹	池原史真子
子育て支援課 課長	香月直子

○ 参考人（0名）

庶務課長	仲村厚子
------	------

主任主事	渡嘉敷真
------	------

○ 議会事務局職員出席者（2名）

○ 協議案件

第3回目ワクチン接種及び市内感染状況並びに保育所等の状況について

新型コロナウイルス等感染症対策調査特別委員会 会議録（要旨）

令和4年1月13日（木）

○呉屋等 委員長 ただいまから新型コロナウイルス等感染症対策調査特別委員会を開会いたします。

（開会時刻 午前10時00分）

【協議事項】

第3回目のワクチン接種及び感染状況について

○呉屋等 委員長 ただいまより委員会を開会いたします。担当部署から本日配付されている資料について説明願いたい。

（健康推進部次長、資料の説明を行う。）

○上里広幸 委員 2回目のワクチン接種を完了した市民に接種券を発送するのか。

○健康推進部次長 そのとおりである。市の集団接種会場で接種を行った方は3回目の接種の日程を記載して接種券を発送するため、予約の必要はない。医療機関等で個別接種を行った方は記載の日程以降に予約を取っていただいてからの接種となる。

○上里広幸 委員 2回目のワクチン接種後に施設等へ入所した高齢者への接種はどのようなになるのか。

○新型コロナPT主幹 市内 37 カ所の施設であれば、施設から名簿を頂いて巡回接種を行って対応する。

○上里広幸 委員 個人で手続等をする必要はあるか。

○新型コロナPT主幹 市と施設間での調整となることから、個人で行う必要はない。

○伊佐哲雄 委員 本市の感染状況について伺いたい。

○健康推進部次長 1月1日2名、1月2日3名、1月3日8名、1月4日10名、1月5日36名、1月6日45名、1月7日79名、1月8日110名、1月9日92名、1月10日24名、1月11日50名、1月12日116名となっている。

○屋良千枝美 委員 市外の施設に入所する市民の場合はどのように接種を受けるのか。

○新型コロナPT主幹 市内に住民票を有する方で市外の施設に入所する高齢者の方等については、施設から連絡を受けて接種券を発送することとなる。

○屋良千枝美 委員 市外の施設に入所する方の新型コロナウイルスワクチン接種履歴は把握しているのか。

- 新型コロナP T主幹** 市内に住民票のある方については全て把握している。
- 伊佐文貴 委員** ワクチンは現在どのくらい確保しているのか。
- 新型コロナP T主幹** 実施予定の3月分までのワクチンをストックしている。
- 伊佐文貴 委員** 2回目のワクチンのストックが残っており、それを活用して3月分までの接種は行えると理解してよいか。
- 新型コロナP T主幹** そのとおりである。
- 上里広幸 委員** PCR検査について市の取組を伺いたい。
- 健康推進部次長** 一義的には保健所の管轄である。市としては県の無料検査や濃厚接触者に対するPCR検査を周知している。また、高齢者施設職員に対して県がPCR検査を実施しており、本市介護長寿課が検査キットを施設に届けている。そのほか、保育所や学校で陽性者が発生した場合は担当部署にて連携して取り組んでいる。
- 上里広幸 委員** 市社交飲食業組合が自動販売機でPCR検査キットを販売する取組を行っているが、その事業に対する支援は行っていないのか。
- 健康推進部次長** 当該組合から周知依頼があったため、ホームページで周知を行っている。
- 伊佐文貴 委員** 陽性者の急増により、濃厚接触者が増え、医療機関や学校等の職員が勤務できずに問題となっていることがニュース等で取りざたされているが、市として濃厚接触者の適用範囲を見直す動きはないか。
- 健康推進部次長** 陽性者、濃厚接触者及び濃厚接触者と接触した方について定義付されている。本日、琉球新報の記事において学校PCR検査における対象者の変更がなされたことが報道されているが、本市の教育委員会がどう対応するかはまだ確認していない。

(委員長交代あり)

- 呉屋等 委員** これまで市は県の広域接種センターの予約空き枠を活用して保育士等に対する優先接種を実施してきたが、3回目接種では保育士への優先接種を行う予定はないのか。
- 新型コロナP T主幹** これまでに1,200名の保育士等へ空き枠を活用したワクチン接種を行ってきた。3回目のワクチン接種については、原則として2回目の接種から8カ月後に接種することとなっており、国の指示を受けて実施しているところである。現時点では医療従事者や高齢者及び高齢者施設等従事者の前倒し接種は可能とされているが、それ以外の方に対しては通常どおり8カ月後の接種となる見込みである。
- 呉屋等 委員** 県の広域接種センターで接種を受けた方の3回目接種通知は市から行うのか。

- 新型コロナPT主幹 そのとおりである。
 - 呉屋等 委員 ぜひ、保育士等への優先接種を検討していただきたい。
(委員長交代あり)
-

- 呉屋等 委員長 休憩いたします。(午前10時50分)
 - 呉屋等 委員長 再開いたします。(午前11時00分)
-

【協議事項】

保育所等の状況について

- 呉屋等 委員長 次に、保育所等の状況について担当部署からの説明後に委員からの質疑を許します。
- 子育て支援課長 1月11日時点で分園を含め、市内認可園48施設中15施設が休園している。
- こども企画課長 認可外保育園については、23施設中1施設が休園している。学童クラブについては、1月中に現在まで累計5園が休園したが、4施設が既に再開しており、46施設中1施設が休園中である。
- 子育て支援課長 年明けすぐに家庭保育の依頼をしていたが、まん延防止等重点措置が発令されたことを受け、1月13日から1月31日まで保育料の日割りを伴う家庭保育の実施について協力要請をしたところである。
- 伊波一男 委員 当初から日割りを伴う登園自粛を行わなかった理由を伺いたい。
- 子育て支援課長 これまでは緊急事態宣言下で日割りを伴う登園自粛要請等を行ってきた。小中学校の休業に合わせて実施した時期もあり、ウイルスの株が変わったことで県の対応も変わったことから、県の対応を見極めながら財政担当とも協議し、対応したところである。
- 伊波一男 委員 保護者へ保育料の免除を行った施設については市の要綱に基づいて施設へ補助を行う予定と伺ったが、財源は確保しているのか。
- こども企画課長 財政担当とも協議して確保している。
- 伊波一男 委員 コロナウイルス陽性者等が発生したことで休園となる場合、どのくらいの期間休園しなければならないか。
- こども企画課長 通常は10日間である。その間にPCR検査等を実施し、陰性が確認された場合等は短縮されることもある。
- 知念秀明 委員 どのような事態になると休園となるか伺いたい。
- 子育て支援課長 濃厚接触者の場合はPCR検査を実施し、陽性者が確認された場

合は休園となる。

○知念秀明 委員 大規模な園の場合、1人でも陽性者が発生すれば休園となるのか。また、園によっては階が分かれている園もあるが、そのような場合はどうなるか。

○子育て支援課長 陽性者が確認された場合、その建物については休園となる。濃厚接触者はその間にPCR検査を実施し、陰性が判明するまでは園は再開できない状況となる。保育所と学童で出入口が分かれている園などは同一の建物だからといって必ずしも全てが休園とはならない場合もあるが、大抵は職員の行き来があるため、本園と分園など距離が離れていても同時に休園となる可能性もある。

○知念秀明 委員 休園の定義づけについて資料を頂きたい。

○子育て支援課長 判断基準について施設に配付した資料を提供してまいりたい。

○知念秀明 委員 濃厚接触者の定義も伺いたい。

○子育て支援課長 保健所からの通知に基づいて判断している。陽性者が発症2日前に勤務または登園しているかどうかなどが基準となる。

○知念秀明 委員 濃厚接触者の定義についても資料を頂きたい。

○福祉推進部次長 健康推進部にも確認して提供してまいりたい。

○知念秀明 委員 感染防止対策について特別に対応が変わった点はあるか。

○子育て支援課長 消毒液やマスク、空気清浄機等の備品購入に係る補助金等は継続して実施している。

○又吉亮 委員 休園は市が要請し、園が判断して休園するのか。

○こども企画課長 園から陽性者が出たことについての報告を受け、市が休園を要請した上で園に対し休業支援を行っている。

○又吉亮 委員 休園中の除菌等は園に任されているのか。

○こども企画課長 業者に依頼する方法もあるが、高額になるため、園でやることも多い。

○又吉亮 委員 手法は園に任されているのか。

○こども企画課長 健康増進課からマニュアルが配付されており、それに従って除菌等を行っている。

○又吉亮 委員 休園に伴って保護者が休業することに対する補償は行わないのか。

○子育て支援課長 厚生労働省の休業補償の申請が可能である。市としては保育料の日割りをやっている。

○又吉亮 委員 厚生労働省への申請は個人が行うのか。

○子育て支援課長 詳細は把握していない。

○屋良千枝美 委員 休園に伴い保育を受けられない児童を受入れる施設等、保育支

援の必要があると考えるが、いかがか。

○子育て支援課長 休園は感染拡大を防ぐための措置である。休園による登園自粛中の児童を他施設で受け入れる体制には至っていない。

○屋良千枝美 委員 市としてPCR検査をすぐに受けられる体制を整備できないか。

○こども企画課長 感染者が発生した施設については、県の学校保育PCR検査事業等を活用している。抗原検査については陽性者が出た施設の職員に対して検査キットを配付しているが、数が足りなくなっている状況である。

○又吉亮 委員 休園中の児童に対し、ファミリーサポートセンターの活用を提言したい。利用料は市が負担することとすれば保護者の支援になるのではないか。また、先ほどの厚生労働省への休業補償申請について資料を頂きたい。

○こども企画課長 確認して資料を提出してまいりたい。

○伊佐文貴 委員 休園後、再開した園が日を置かず再び休園になった事例はないか。

○こども企画課長 以前あったと認識している。

(委員長交代あり)

○呉屋等 委員 1月に休園した認可園、認可外保育園、学童のうち、職員及び児童の感染者数の内訳資料を頂きたい。

○こども企画課長 感染拡大により、窓口では電話が鳴りっぱなしで事務がパンクしている状況である。資料の作成のためには1件ずつ拾っていく必要があり、現在の状況では資料の作成は難しい。

○呉屋等 委員 健康推進部の説明では、保育士等への3回目ワクチンの優先接種は予定していない状況と伺った。保育所等での感染状況を確認できれば優先接種の必要性も見えてくると考える。今日、明日に提出してほしいというわけではないため、ぜひ資料を提供いただきたい。

(委員長交代あり)

○こども企画課長 資料作成に係る時間等が必要と考えるが、確認してまいりたい。

○上里広幸 委員 職員の残業も多いと考えるが、現在の人員体制から増やす予定はあるか。

○こども企画課長 年明けから電話が鳴りっぱなしで、閉庁時間も警備員に電話がかかっている状況である。現在の職員体制で対応している状況である。

○上里広幸 委員 職員に過重な負担がかからないよう、人員体制の見直しも検討して対応していただきたい。

○呉屋等 委員長 休憩いたします。(午前11時55分)

○呉屋等 委員長 再開いたします。(午前11時56分)

○呉屋等 委員長 今回は健康推進部及び福祉推進部からの聴取を行ったが、感染状況は拡大している状況で、今後も動向を注視しながら適宜委員会を開催していきたいかがか。

(「異議なし」という者あり)

○呉屋等 委員長 本日の委員会を閉会いたします。

閉会時刻 (午後0時00分)